

鳥取砂丘コナン空港クリスマスイベントに係る感染拡大予防対策ガイドライン

鳥取空港ビル(株)

令和3年11月

1. はじめに

12月に実施される「鳥取砂丘コナン空港クリスマスイベント」の開催に向け、新型コロナウイルス感染症防止対策を最重要課題とし、「鳥取県公演イベント向けの予防対策例」に基づき、対策のガイドラインを取りまとめたので、イベント関係者は、本ガイドラインに基づき実施するものとする。なお、当ガイドラインは最新の知見を踏まえて、必要に応じて見直しをする。

2. 基本的な考え方

接触感染と飛沫感染のそれぞれについて、従業員、スタッフ及び来場者等の動線や接触等を考慮したリスクを検証し、そのリスクに応じて、接触の回避や対人距離の確保、換気や消毒の実施等に留意して、徹底した感染予防対策を講じることとする。

3. 企画

- 屋内イベントの場合は、換気扇等の換気設備があり、開放可能な扉や窓が複数箇所にある会場を選ぶ。
- お客様が声援や歓声等の声を出すイベントの場合は、密集を避けるため会場定員の50%以下の集客とすることがあるため、集客規模の2倍以上の収容能力がある会場を選ぶこと(5人以内のグループであれば、グループ内のお客様同士の人と人の距離(フィジカルディスタンス)の確保は不要)
これまでの同様の出演者による開催実績や類似イベント等により、お客様が声援や歓声等の声を出さないとわかるイベント(クラシックコンサートや演劇等、飲食を伴うが発声のないものも含む)の場合は、会場定員の50%を超える集客が可能。ただし、参加予定者数が5000人以上の場合は、集客規模の2倍以上の会場を選ぶ。
- 客席がないなど定員の設定がない施設の場合は、フィジカルディスタンスを確保できる広さの会場を選ぶ。
- 機材の搬入や選手の動線とお客様の動線は可能な限り分離する、屋内イベントの場合は、出演者とお客様と動線を分け、逆流防止をする。
- やむを得ず出演者が客席の間を入退場する場合は、ハイタッチ等によるお客様と競技者が密接となる演出は控える。
- 屋内イベントの場合は、イベント集客数や会場の換気性能に応じて、イベント中の定期的な会場換気のための休憩回数や休憩時間を予め設定する。お客様の氏名や緊急連絡先を把握できるよう申込時に個人情報の提出をもとめる(申込フォームにて)
- 参加無料や当日券を販売する場合もお客様情報の収集に努める。
接触確認アプリ(COCCA)のインストール及び「とっとり新型コロナ対策安心登録システム」の利用について、チラシ等で案内する。
- 感染状況によっては入場制限等を行う場合があることについて、お客様に事前に周知し、開催に当たっては、ガイドラインに沿った対応を行う旨を、HP・チラシ等で公表する。
- 発熱や咳、咽頭痛等の症状があるお客様が来場を控えられる場合の払い戻し等の措置を予め規定するとともに、急なキャンセルにも対応できることをチラシ等で案内する。

4. 具体的な対策

(1) スタッフ、関係者の対策

① 健康管理

- ◆ スタッフや関係者は出勤前に体温を測定し、発熱や咳、咽頭痛等の症状があるスタッフ及び関係者は自宅待機とする。
- ◆ 感染したスタッフ及び関係者の濃厚接触者と判断されたスタッフ及び関係者の就業は禁止する。スタッフ及び出演者やその家族が過度な心配や恐怖心を抱かないよう、また風評被害や誤解などを受けないよう、現状を的確にスタッフや出演者に伝える。
- ◆ アルバイト採用者、スタッフ及び出演者などのイベント関係者の緊急連絡先を把握する。
イベント関係者に感染が疑われる場合には、保健所等の聞き取りに協力する。

② 衛生管理

- ◆ 開始時、休憩後を含め、定期的な手洗いを徹底等、手指消毒をこまめに行うこと。
- ◆ 椅子、机及び備品等は、使用後には必ず消毒を行うこと。
- ◆ トイレのドアノブ、ロッカー等の多くのお客様が触れる部分は入念に拭き取り清掃・消毒をする。
- ◆ マスク着用することに加えて、来場者と対面で応対するイベントは飛散防止フィルム等を設置し、飛沫防止策を講じること。
- ◆ 清掃作業を行う場合は、ゴミ等に直接触れないよう手袋等を装着し、注意して扱うこと。
- ◆ 来場者とのハイタッチ、パンフレットの手渡し等は禁止等、対応には注意すること。

③ 距離をとる

- ◆ 来場者及びスタッフ関係者同士でも、一定の身体的距離を確保するよう努め、イベント実施中は、マスクを着用し、対面で会話しないようにすること。

④ 会場設営

- ◆ 客席を設ける場合、フィジカルディスタンス(お客様が声援や歓声等の声を出すイベントはグループ間で1席)を確保できる配席にする。客席を設けない場合は、フィジカルディスタンスを確保できるよう床にテープを貼る等で目安を提示する。
- ◆ 座席が固定されている会場使用の場合は、使用できない座席をお客様にわかりやすく表示する。目安が示せない場合は、お客様同士でフィジカルディスタンスをとるよう呼びかけたり、掲示を行う
- ◆ 開場に備えて会場の扉や窓を開けるなど施設全体の十分な換気をする、空気を入れ替えることが重要。換気扇や扇風機なども活用する。
- ◆ お客様の行列が想定される場所にはフィジカルディスタンスを確保できるよう床にテープを貼る等で目安を示したり距離をとっていただくよう掲示する。

(2) 来場者の対策(参加者への呼びかけ)

- ◆ 本イベントでは「とっとり新型コロナ対策安心登録システム」への登録をお願いしています。受付終了後、QRコードを読み込んでいただきメールアドレス等の登録をお願いします。事前募集の際は、参加確定した時点で登録をお願いします。
- ◆ 受付は、アルコール消毒→検温→体調の聞き取りをお願いします(全イベント)
- ◆ 当日の検温で37.5℃以上の発熱が確認された場合、または体調不良の場合は参加をご辞退ください。検温後の体調の聞き取りの結果、体調不良が確認された場合は、参加できません。
- ◆ 行列に並ぶ場合は、係員の指示に従い前後の人とのソーシャルディスタンスを確保してください。
- ◆ 会場内ではマスクの着用、他の参加者との距離の確保、会話は最小限にするなどの感染対策の徹底を

お願いします。

- ◆ 新型コロナウイルス感染症の感染状況によってはイベントの開催を中止します(予告なく中止する場合もあり)
- ◆ イベント終了後に新型コロナウイルス感染症の感染が疑われる症状が発生した場合は、必ずかかりつけの医療機関を受診し、新型コロナウイルス感染症への感染が判明した場合は、濃厚接触者の有無も含めて、速やかに鳥取空港ビル(株)まで報告してください。
- ◆ 参加者及び関係者に新型コロナウイルス感染症の感染が確認された場合には、行政機関、保健当局と協議を行い、決定した方法により情報発信を行います。

5. 感染が疑われる場合の対応

(1) 保健所との関係

- ◆ 施設における感染予防対策及び感染の疑いのある者が発生した場合には速やかに連携が図れるよう、鳥取市保健所との連絡体制を整えておくこと。

(2) 感染が疑われる者が発生した場合の対応策

- ◆ 感染が疑われる者が発生した場合、速やかに別室へ隔離を行うこと。
- ◆ 対応するスタッフは、マスクや手袋の着用を徹底すること。
- ◆ 速やかに、医療機関及び保健所へ連絡し、指示を受けること。

※ 以上の実施について、このガイドラインを参考に、関係者で協議の上、対応することとする。